

二見総合支所

地域振興課

1 伊勢市情報公開制度の実施状況

(1) 公文書公開請求の状況

平成 18 年度における公文書公開請求件数は 5 件であった。

なお、実施機関別状況は以下のとおりであった。

実施機関名		件数	実施機関名	件数
二見総合支所	地域振興課	0	教育委員会二見分室	0
	税務課	0	収入役室二見分室	0
	福祉健康課	1	上下水道課	3
	生活環境課	0		
	産業建設課	1		
	計(2課)	2		
合計				5

(2) 公文書公開請求の決定状況

区分	公開	部分公開	非公開	取下げ	請求却下	計
件数	1件	4件	0件	0件	0件	5件

(3) 不服申立ての状況

平成 18 年度の不服申立てはなかった。

(4) 情報公開審査会の処理状況

平成 18 年度において審査会への諮問はなかった。

2 伊勢市個人情報保護制度の実施状況

(1) 個人情報開示、訂正、削除及び中止の請求件数及び決定状況

平成 18 年度における個人情報開示請求件数はなかった。

(2) 目的外利用及び外部提供

平成 18 年度における目的外利用の届出及び外部提供の届出はなかった。

(3) 不服申立ての状況

平成 18 年度の不服申立てはなかった。

(4) 個人情報保護審議会の処理状況

平成 18 年度において審議会への諮問はなかった。

3 市有財産の貸付

遊休地の有効利用と地域住民の福祉の増進等を図るため、次のとおり市有財産の貸付を行った。

(1) 市有土地の貸付

ア 有償貸付

物 件			貸 付 先	貸 付 料 (年 額)	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地 積				
二見町溝口字川端 207番6のうち	田	m ² 56.3	株式会社 ファミリーマート	円 205,968	駐車場	自 H15.10 至 H19.3.31

イ 無償貸付

物 件			貸 付 先	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地 積			
二見町茶屋字茶屋後 104番1外6筆のうち	宅 地	m ² 53.95	三重県警察	派出所	自 S23.12 至 自動継続

4 総合支所庁舎管理

(1) 防火管理

自動火災報知設備、屋内消火栓設備、誘導灯及び誘導標識、消火器具、配線等の保守点検の立会いを行った。

(2) 閉庁時の管理

委託警備業者が常駐し、庁舎内及び庁舎周辺の巡回警備を行うとともに、来庁者の対応及び時間管理、不審者の侵入防止にあたった。

5 車両関係

(1) 車両に対する保険契約状況

市が保有し、二見総合支所で管理する車両の事故時等の負担軽減を図るため、自動車損害共済(示談代行サービス付総合契約)に加入した。加入分担金に係る経費については、平成18年度は管財契約課にて計上した。

- ・自動車損害共済

委託台数 32台(2輪車2台を含む)

- ・共済責任額

車両共済は見積もり時価

対物損害賠償共済は1,000万円まで

対人損害共済は無制限

・事故報告件数 0件

(2) 車両整備

車検整備、法定点検整備、一般修繕については、市内2業者に委託した。

(3) 集中管理車両の使用状況

公用車の効率的運行を図るため、ごみ収集業務に係るものを除いた車両を集中管理し、貸出しを行った。また、中型マイクロバスの使用については、運行を業者に委託した。

ア 管理車両の使用状況（マイクロバス含む二見総合支所敷地内で管理する車両）

台数 14台（2輪を除く。）

使用回数 3,047回

走行距離 76,933km

（再掲）

・中型マイクロバス（29人乗り）（運行委託車両）

使用回数 20回

走行距離 1,693km

・小型マイクロバス（10人乗り）

使用回数 28回

走行距離 913km

6 賓日館管理運営事業

県指定有形文化財である賓日館は、まちづくりの拠点施設としても活用されている。入館者は平成15年11月の開館から平成18年度末で93,900人が来館し年々増加している。平成19年2月の「おひなさまめぐり in 二見」ではメイン会場のひとつとして、期間中1万人を超える入館があった。

なお、施設の老朽化による屋根等の大規模改修や、耐震工事などを含めた保存管理計画の策定が急務の課題である。

(1) 運営

「NPO法人 二見浦・賓日館の会」に委託

二見館の廃業に伴い、地域で賓日館を守る会が結成され、その会がNPO法人となり現在に至る（事務局長1名、事務局員2名）。月1回、運営委員会「賓日館の会」を実施することによって各方面からの意見を反映し、透明性の高い運営を図っている。

なお、平成18年9月1日より、指定管理者となっている。

(2) 入館者（有料）

平成16年度 22,835人

平成17年度 30,171人

平成 18 年度 32,235 人

平成 18 年度月別入館者数

単位：人

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1,854	1,883	1,299	1,316	824	1,611
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
2,229	1,733	697	1,733	12,201	4,855

(3) 維持管理費（NPO法人への委託料、収入）

平成 16 年度	委託料 6,000,000 円
	収 入 5,467,342 円（入館料等）
平成 17 年度	委託料 6,000,000 円
	収 入 7,474,831 円（入館料等）
平成 18 年度	委託料 2,500,000 円（管理業務委託料：H18.4～H18.8）
	3,189,000 円（指定管理料：H18.9～H19.3）
	収 入 8,581,992 円（入館料等）

(4) 効果

維持管理を「NPO法人 二見浦・寶日館の会」に委託することにより、雇用が創出された。
施設見学はもとより、施設の特性を活かした各種の催事を実施することにより、文化水準・まちづくり意識の向上を図るとともに、より多くの集客に繋げた。

また、平成 18 年 9 月 1 日より指定管理者制度を導入し、更なる弾力性や柔軟性のある管理運営を図っている。

(5) 維持管理

雨漏りの修繕や耐震診断等、施設の維持や保存管理計画を作成する際の基礎資料とするため、現況調査及び修繕工事設計業務を実施した。

また、永続的な保存活用を目的に、耐震を含めた構造性能を評価するため、耐震診断業務を実施した。

ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町茶屋 地 内	(注) 寶日館現況調査 及び修繕工事設 計業務委託	木造 2 階建 1,734.0 m ² ・ 現況調査報告書 一式 ・ 設計書（金額抜き） 及び設計図 各 5 部 ・ 設計書（金額入り） 及び製本図面 各 2 部 ・ 図面・設計書データ	円 1,186,500	18.10.18	18.12.20

		及び決裁用製本図面 各 1 部			
二見町茶屋 地 内	(注) 寶日館耐震診断 業務委託	木造 2 階建 1,734.0 m ² ・耐震診断報告書 3 部 ・実測図 3 部 ・補強概要図 3 部 ・概算工事費内訳書 3 部	円 1,291,500	18.12.26	19. 3.15

(注) 建築住宅課施行

7 観光関係

二見浦地域の観光振興に関する状況

平成 18 年度の観光情勢をみると、日本経済（景気）の回復や第 62 回神宮式年遷宮に向けて斎行されるお木曳き行事（第一年次）、浜参宮等による直接的、間接的な効果から、集客は大きく上方へ転換し、日帰り客、宿泊客を合わせた数字は、7 年ぶりに 200 万人を上回った。

地域住民主体の「おひなさまめぐり in 二見」などの地域イベントも徐々にではあるが定着しつつあり、地域を巻き込んだまちづくりの実践に広がりを見せている。

一方、平成 17 年 11 月の市町村合併に続き、平成 19 年 1 月には(社)伊勢市観光協会と二見浦観光協会が統合されたことにより、観光振興の取組み、組織の枠組み・役割分担の再構築が急務となっており、二見浦地域の観光事業の転換期を迎えた年度でもあった。

(1) 観光一般

ア 観光案内所の運営

JR 二見浦駅と二見興玉神社・夫婦岩を結ぶ二見浦夫婦岩表参道沿いに位置する二見生涯学習センター内に観光案内所を設置し、お客さまのもてなしに力を注いだ情報提供に取り組んでおり、二見浦はもとより伊勢志摩地域の広域的な観光案内、宿泊施設の斡旋、バスや JR 等時刻・経路案内などを行っている。観光案内に加え、電話やファックス、Eメールでの問い合わせ（パンフレットや観光資料、写真・ポジやデータの貸し出し、雑誌等掲載記事内容確認など）等に対応し、二見浦観光協会と連携で年中無休（8：30～17：00）の運営を行った。

イ 観光協会補助

二見浦観光協会は、行政と、営利を目的とする観光関係事業者を中心とした民間企業との中間的な存在として、公益的な観光事業を展開、推進してきた。

統合前の平成 18 年 4 月から 12 月までの二見浦観光協会の観光関係振興事業実績は 885,132 円であり、その事業費に対する 10 分の 3 の 265,000 円の補助金を交付した。

補助に対する事業内容は、二見浦を対外的に情報発信する広告宣伝活動、海水浴場～二見浦公園（松林）～夫婦岩、まちなみの景観を美しく保つ（守る）環境整備活動、観光客の安全とムードアップにかかる照明施設の電気代及び修理代の負担等である。

ウ 関係団体等との連携

二見浦観光協会のほか、NPOなどの外郭団体等と連携をとり、協働しながら観光の振興、まちの活性化に取り組んだ。

主な団体と活動内容は次のとおりである。

(ア) NPO法人 二見浦・賓日館の会

(賓日館管理運営事業の欄参照)

(イ) 二見浦わいわい元気塾(旧表参道再生委員会)

まちなみ環境整備事業で美しくなったまちなみを活かしたソフト事業の研究、企画、実施など

(ウ) 伊勢地域観光交通対策協議会(旧新春旅客受入対策協議会)

年末年始の初詣客へのもてなし、受入体制(案内、警備、交通規制、照明など)整備

(エ) おひなさまめぐりin二見実行委員会

閑散期でもある2~3月に、まちに賑わいを取り戻したいと企画し、1ヶ月にわたる長期イベントを主催。18年度は67,000人の入込実績

(オ) 二見浦浜参宮受入委員会

20年に一度の神宮式年遷宮お木曳き行事に際し、二見浦で浜参宮を行う地元神領民及び一日神領民を迎え入れる。第一年次である18年度は、地元奉曳団67団、一日神領民約35,000人を受け入れた。

(2) 海水浴場の管理運営

二見浦海水浴場は、明治15年に開設された「日本第一号の海水浴場」として知られており、夏のシーズンには、海水浴場施設の開設を行っている。

管理運営については、二見浦観光協会に委託した。

主な業務委託内容は、案内、駐車場管理運営、海水浴場管理運営、監視看護、環境美化、などである。

ア 委託期間 平成18年6月15日~平成18年8月31日

イ 委託料 4,250,000円

ウ 海水浴客数 26,370人

エ 駐車場収入 2,092,100円

オ 脱衣場収入 133,000円

(3) 旅客誘致受入宣伝事業

ア 観光情報発信

雑誌掲載、カレンダー(夫婦岩サミット)の配布などを行ったほか、さまざまな媒体を通して、二見地域の情報(行事・イベント、歳時記、宿泊など)を発信した。

また、本庁観光政策課と情報交換・連絡を密にし、新着情報や地域の話題として、広報又はホームページ上で情報発信を行った。

観光パンフレットについては、メディア交流会（東京・大阪）、観光案内所、観光客等の問合せなど、客層や要望に合わせ、さまざまな機会に配布した。

(4) 第 15 回全国夫婦岩サミット開催

全国「夫婦」と名のつく郷土の資源を有する地方公共団体、観光協会等関係団体が一同に会し、各地域の自然や郷土色豊かな夫婦岩等を紹介することにより、郷土資源とのより良い共生の方向を求め、まちおこしを図ることを目的として発足した「全国夫婦岩サミット連絡協議会」に旧二見町として加盟、発足以来事務局を担ってきた。新市合併後は、二見総合支所地域振興課が事務局を担当している。

平成 3 年に第 1 回全国夫婦岩サミットが開催されて以来、加盟市町村の開催持ちまわりも一巡し、二巡目を迎えた平成 18 年は、伊勢市二見町において、第 15 回全国夫婦岩サミットが開催された。

ア 「全国夫婦岩サミット連絡協議会」加盟市町村及び団体（平成 18 年度）

中泊町（青森県） 風間浦村（青森県） 千厩町観光協会（岩手県一関市） 志賀町（石川県） 中津川市（岐阜県） 伊勢市（三重県） 二見浦観光協会（三重県伊勢市） 香南市（高知県） 北条かざはや振興会（愛媛県松山市） 志摩町（福岡県） 黒木町（福岡県） 武雄市（佐賀県） 計 12 団体

イ 開催経費

- (ア) 開催名 第 15 回全国夫婦岩サミット
- (イ) 開催日 平成 18 年 9 月 4 日（月）～ 9 月 5 日（火）
- (ウ) 主催 第 15 回全国夫婦岩サミット実行委員会
- (エ) 参加 9 市町村、団体（49 名）
- (オ) 負担金 2,000,000 円

8 防災防犯対策事業

(1) 避難所等整備事業

災害時の迅速な避難及びスムーズな避難所運営を行なうため、避難所の整備を行なった。

ア 工事関係(10 万円以上)

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二 見 町 今一色地内	(注) 今一色津波避難タワー 建築工事	津波避難タワー建 築工事 一式	円 12,415,200	18. 6. 2	18. 8.30

(注) 建築住宅課施行

(2) 備蓄物資整備事業

非常用食料、飲料水、資機材及び消耗品を購入し、物資及び資機材の整備推進を図った。

ア 資機材整備(10万円以上)

内 容	数 量	契 約 額
防災用テント(8地区)	一式	4,782,750 円

(3) 防犯対策

防犯灯電気代等への補助金交付を「伊勢市防犯灯整備事業補助金交付要綱」に基づき行った。
(内訳については、危機管理課で一括記載)

9 選挙執行状況

(1) 伊勢市長選挙

- ア 事由の生じた日 平成 18 年 2 月 28 日
 イ 告 示 日 平成 18 年 4 月 9 日(日)
 ウ 選挙期日(投票日) 平成 18 年 4 月 16 日(日)
 エ 期日前投票及び不在者投票状況(二見総合支所分)

区 分	男	女	計
期日前投票者数	人 81	人 106	人 187
不在者投票者数	18	28	46

10 豪州中学生派遣交流事業

(1) 目的・概要

オーストラリア・ゴールドコースト市で現地家庭でのホームステイ、現地学校での語学研修や交流授業等を通して、国際理解を深め、国際的視野と高い市民意識を持った青少年を育成することを目的に中学生を派遣した。

(2) 対象者・派遣期間等

- ア 対 象： 伊勢市二見町在住の中学3年生
 イ 期 間： 平成 18 年 8 月 13 日(日)~21 日(月) 9 日間
 ウ 派 遣 先： オーストラリア・ゴールドコースト市
 エ 派遣者数： 生徒 20 人
 オ 引率者数： 4 人(市 2 人・学校 2 人)

(3) 申込、選考審査、事前・事後研修

- ア 申 込 者 数： 21 人 選考審査 派遣者数 20 人

- イ 選考審査内容： 作文・面接・英語筆記(リスニング有り)試験
- ウ 事前・事後研修： 事前研修：英会話、オーストラリアの地理・歴史等の学習
ホームステイのマナー、ソーラン踊りの練習等
事後研修：感想文、班別レポート、写真、日誌等の提出

(4) 市助成金等

「豪州中学生派遣交流事業実施要綱」に基づき、市は派遣に要する費用の3分の2以内を助成し、海外旅行傷害保険には市負担で加入。

平成18年度 総費用(1人あたり)	251,000 円
・市助成額(1人あたり)	167,300 円
・個人負担金額(1人あたり)	83,700 円
海外旅行障害保険料(1人あたり)	13,250 円(旅行変更費用特約250円含む)

11 地域審議会

市町村の合併の特例に関する法律及びこれに基づく合併前の旧4市町村の協議に基づき設置した地域審議会のうち、二見地区地域審議会を次のとおり開催した。

(1) 委員

区 分	人 数
公共的団体等の代表者	名 12
学識経験者	2
一般公募	1
計	15

(2) 開催状況

開催日	議 事	備 考
18. 7. 1	講演 演題 「合併と市民参加～地域審議会に期待するもの～」 講師 四日市大学総合政策学部教授 岩崎 恭典 氏 地域審議会の役割、会議、今後の開催日程等について	4地区地域審議会合同開催
	正副会長の選出 今後の会議の開催日程等について	二見地区個別開催
18.10.12	市政方針等について 諮問事項について	4地区地域審議会合同開催

	会議の公開に関することについて 今後の地域審議会の運営について	二見地区個別 開催
19. 2.23	総合計画基本構想に関する諮問について 市長の諮問に関する事項について	二見地区個別 開催

生活環境課

1 戸籍住民関係

(1) 住民関係

ア 住民基本台帳世帯数及び人口

区 分		平成 19 年 3 月末	
		伊勢市全体	二見町
世 帯 数		52,523 世帯	3,192 世帯
人 口	男	64,500 人	4,483 人
	女	71,444	4,867
	計	135,944	9,350

イ 住民票の写し交付等の状況

区 分		有 料	無 料	計	収 入 金 額
住民票の写し		3,712 件 (169)	46 件	3,758 件 (169)	742,400 円
広域交付住民票の写し		0	0	0	0
戸籍の附票の写し		94	21	115	18,800
住民票記載事項証明		72	76	148	14,400
住民基本台帳カード		27	0	27	13,500
住民基本台帳閲覧ほか		9	0	9	1,800
印鑑登録証明		3,584 件 (433)	46 件	3,630 件 (433)	716,800
諸 証 明	身分証明	39	0	39	7,800
	その他	0	3	3	0
外国人登録関係証明		3 件 (0)	0 件	3 件 (0)	600

計	件 7,540 (602)	件 192	件 7,732 (602)	円 1,516,100
---	---------------------	----------	---------------------	----------------

(注) ()は自動交付機による内数

ウ 住居表示変更証明件数 0件

エ 電子証明書の状況

有 料	無 料	計	金 額
0件	0件	0件	0件

(2) 戸籍関係

ア 届出事件の状況

事件の種類	届 出	他市町村 からの送付	計
出 生	件 67	件 0	件 67
婚 姻	22	1	23
離 婚	5	0	5
死 亡 ・ 失 踪	69	0	69
養 子 縁 組	2	0	2
養 子 離 縁	0	0	0
国籍の得喪・留保	2	0	2
本籍表示の変更	11	0	11
上記以外で氏・名の変更が生じるもの	14	0	14
上記以外で身分に変更が生じるもの	0	0	0
訂 正 ・ 追 完	13	0	13
不 受 理 申 出	0	0	0
そ の 他	0	0	0
計	205	1	206

イ 戸籍事務処理状況

区 分	件 数
新 戸 籍 編 製	25件

戸籍全部消除	件 30
違反通知	0
その他	0
計	55

ウ 戸籍謄抄本交付等の状況

区 分		件 数			収 入 金 額
		有 料	無 料	計	
全部事項 証明 (謄本)	戸籍	件 853	件 19	件 872	円 383,850
	除籍	693	59	752	519,750
	計	1,546	78	1,624	903,600
個人事項 証明 (抄本)	戸籍	487	31	518	219,150
	除籍	0	0	0	0
	計	487	31	518	219,150
一部事項 証明 (抄本)	戸籍	0	0	0	0
	除籍	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
記載 事項 証明	戸籍	0	0	0	0
	除籍	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
受理証明		(0) 3	-	(0) 3	(0) 1,050
届書記載 事項証明		46	7	53	16,100
閲 覧		0	0	0	0
計		2,082	116	2,198	1,139,900

(注)()は、上質紙使用の内数

工 死産届出受理状況

男	女	不詳	計
件 0	件 0	件 0	件 0

才 埋葬・火葬許可状況

区分	大人	小人	胎児	計
埋葬	件 0	件 0	件 0	件 0
火葬	69	0	0	69
計	69	0	0	69

カ 外国人登録事務状況 (平成18年1月1日～平成18年12月31日)

原票の開示	0件
-------	----

キ 民刑事事項等処理状況

区分	件数
犯罪関係通知	件 -
民事関係通知	-
身元事項照会	0
計	0

ク 郵送等による処理件数

区分	発送	收受
外国人登録事務文書発収簿	件 -	件 -
身上照会発収簿	-	-
戸籍発収簿	0	0
印鑑登録照会書発送簿	-	-
郵送請求文書	109	109
計	109	109

2 一般廃棄物収集関係

一般廃棄物(可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみ)の収集及び分別作業を車両8台、収

集人員 10 名体制で行っている。(技能労務職員 6 人、臨時職員 1 人、(社)伊勢市シルバー人材センター派遣員 3 人)

一般収集については、可燃ごみは、2 t 及び 3 t プレス車 3 台の 3 コースで週 2 回、不燃ごみは、2 t パッカー車及び 2 t トラックで隔週水曜日(「缶・小金属類」は第 1、3、5 水曜日、「ガラス・陶器類」は第 2、4 水曜日)に、町内 68 箇所の集積所収集を行った。

粗大ごみは、毎日午後から美化センターへの持ち込み分を無料で受け付けている。また、申込みにより、重量による有料制度で戸別収集も行った。

資源物は、ごみの減量・資源化に向け、町内各地区に合計 34 箇所の資源ステーションを設け、ペットボトル・アルミ缶・資源ビン・新聞・雑誌チラシ類・段ボール・紙パック・布類・プラスチック製容器包装・容器包装かみ・乾電池について収集を行った。

その他、廃食油・蛍光灯の回収は、(社)伊勢市シルバー人材センター及び専門業者に委託し、二見地区 11 箇所、公共施設を特設回収場所とし毎月第 1 土、日曜日に行っている。

小動物の死体については、ペットについては飼い主の申込みにより有料で受け付け、飼い主不明なものについては、それぞれの施設管理者が無料で回収を行っている。

また、「国民の祝日に関する法律」によるハッピーマンデー(月曜日の祝日固定、年 4 回)には、2 地域間の収集回数の不公平差をなくすため、平成 15 年度からハッピーマンデーの可燃ごみ収集を行っている。

(1) 収集体制

ア 収集車両

可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物、乾電池を延べ 8 台の車両で収集した。

収 集 車 両					計
2 t プレス車	3 t プレス車	2 t ダンプ 及びトラック	軽四ダンプ	小型特殊 4 輪 車	
台	台	台	台	台	台
1	2	3	1	1	8

イ 収集人員

可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみ、乾電池を収集及び分別回収した。

技能労務職員	臨時職員	シルバー人材	計
人	人	人	人
6	1	3	10

(2) ごみ排出量及び処理経費の推移

ごみの減量・資源化のための分別収集を推進した結果、過去 5 年間のごみ排出量及び過去 3 年間の処理経費の推移は次のとおりであった。

ア 過去5年間のごみ排出量の推移

年度	14年度	15年度	対前年度増減	16年度	対前年度増減	17年度	対前年度増減	18年度	対前年度増減
可燃ごみ	t 2,639.63	t 2,569.88	% 2.6	t 2,574.09	% 0.2	t 2,511.83	% 2.4	t 2,638.08	% 5.0
不燃ごみ	150.8	151.18	0.3	135.72	10.2	138.82	2.3	135.34	2.5
粗大ごみ	139.63	160.09	14.7	168.77	5.4	129.10	23.5	147.72	14.4
小計	2,930.06	2,881.15	1.7	2,878.58	0.1	2,779.75	3.4	2,921.14	5.1
資源物	475.63	559.06	17.5	518.32	7.3	671.49	29.6	824.88	22.8
乾電池	3.46	3.84	11.0	1.52	60.0	3.33	119.1	2.83	15.0
蛍光管				1.60		1.30	18.8	1.53	17.7
廃食油				4.70		4.15	11.7	3.96	4.6
合計	3409.15	3444.05	1.0	3404.72	1.1	3460.02	1.6	3754.34	8.5

イ 平均排出量の推移

(ア) ごみの各平均排出量

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
(人) 各年度末人口	9,265	9,273	9,289	9,307	9,359
(世帯) 各年度末世帯数	2,989	3,018	3,059	3,079	3,127
(t) 総ごみ排出量	3409.15	3444.05	3404.72	3460.02	3754.34
(T/日) 1日平均排出量	9.34	9.43	9.32	9.48	10.29
(g/人・日) 1日1人平均排出量	1008.1	1017.6	1004.2	1018.5	1099.03
(g/世帯・日) 1日1世帯平均排出量	3124.8	3126.5	3049.4	3078.8	3289.37

(3) ごみ資源化の推進

町内 34 箇所に設置した資源ステーションにて資源物の分別収集を行い、ごみの資源化を図った。また、回収量の推移は、次のとおりであった。

ア 資源ビン

年 度	回 収 量			
	無 色	茶 色	その他の色	計
16 年度	kg 24,494	kg 20,742	kg 8,404	kg 53,640
17 年度	28,710	22,930	9,990	61,630
18 年度	31,870	27,710	10,710	70,290

(注) 資源ステーションにおいて区分けされたビンを美化センターで更に分別する。

イ 紙類・布類

年 度	回収量及び 単 価	新 聞	雑 誌 類	段 ホ ー ル	紙 八 ッ ク	布 類	計
							上段：回収量(kg) 下段：売却金額(円)
16 年度 前期 4～9月分 後期 10～3月分	回収量 (kg)	69,430	66,850	36,180	3,110	3,260	前期 178,830
	売却単価 (円/kg)	1.5	1.0	1.0	2.0	0	前期 213,395
	回収量 (kg)	97,610	52,970	34,440	2,420	0	後期 187,440
	売却単価 (円/kg)	2.5	1.5	2.5	3.0	0	後期 416,840
17 年度	回収量 (kg)	128,900	138,600	70,080	5,230	6,780	349,590
	売却単価 (円/kg)	2.0	1.5	2.0	4.0	1.0	633,560
18 年度	回収量 (kg)	78,670	190,510	67,310	5,100	6,030	347,620
	売却単価 (円/kg)	1.5	0.5	1.0	4.0	0	300,970

ウ ペットボトル

年 度	回 収 量	委 託 先
16 年度	kg 24,720	よのペットボトルリサイクル(株)
17 年度	27,320	(有)ジェイピー化工
18 年度	29,219	(有)ジェイピー化工

エ プラスチック製容器包装

年 度	回 収 量	委 託 先
16 年度	kg 27,753	三重中央開発(株)
17 年度	35,340	三重中央開発(株)
18 年度	30,840	(指定法人ルート) 三重中央開発(株)

オ 飲料用アルミ缶

年 度	回収量及び単価	アルミ缶	計		委 託 先
			上段：回収量 (kg)	下段：売却金額 (円)	
16 年度 前期 4～9月分 後期 10～3月分	回収量 (kg)	7,700	前期	7,700	二見カイトイ屋
	売却単価 (円/kg)	30	前期	231,000	
	回収量 (kg)	5,500	後期	5,500	二見クリーン
	売却単価 (円/kg)	62.3	後期	342,650	
17 年度 前期 4～9月分 後期 10～3月分	回収量 (kg)	5,920	前期	5,920	二見カイトイ屋
	売却単価 (円/kg)	55	前期	325,600	
	回収量 (kg)	6,100	後期	6,100	二見カイトイ屋
	売却単価 (円/kg)	50	後期	305,000	
18 年度	回収量 (kg)	10,490	10,490		(株)幸伸
	売却単価 (円/kg)	50	524,500		

(4) 資源化率の推移

年 度	16 年度	17 年度	18 年度
資源化率	15.50 %	19.70 %	22.19 %

(5) 資源回収ステーション設置事業

平成 11 年 6 月からペットボトル、アルミ缶、紙類、古布等の資源回収をした。平成 12 年 4 月からは容器包装リサイクル法施行に伴い、プラスチック製容器包装等の分別回収など、ごみの減量・資源化をさらに推進するため、町内 34 箇所で常時開設している。

(6) 不法投棄物への対応

県の補助事業を活用し、主に公共敷地における不法投棄物の監視パトロール、草刈業務、撤去業務、マップの作成等の業務を(社)伊勢市シルバー人材センターへ委託し、不法投棄の監視及び回収を行った。

一方、各ボランティアによる地元の清掃活動も実施されている。なかでも、例年 5 月下旬の日曜日には「クリーンアップ大作戦」が実施され、各自治区内の清掃に自治会組織を中心に大勢の市民が参加し、清掃活動を行っている。

・ 不法投棄物処分量

テレビ 15 台、冷蔵庫 3 台、洗濯機 1 台、エアコン 4 台

(7) じん芥処理手数料

戸別収集申込家庭の粗大ごみの有料分として 167 件、264,000 円の手数料を徴収した。

(8) 廃棄物投棄場使用料

瓦、コンクリートがら、土などの一般廃棄物

区 分	搬入軽自動車数(台)	搬入量(kg)	金 額(円)
自己搬入	59	8,850	35,400

1 台平均 150kg

(9) 再生資源回収事業

平成 10 年度から保育園・小学校等の保護者会及び子供会等の集団資源回収に対して再生資源回収事業奨励金(6 円/kg)を交付している。

平成 18 年度の回収量は 236,350 kg、びん 567 本で、奨励金は 1,419,790 円であった。

(10) 資源ごみ売払い収入

直営で収集したアルミ缶・紙類等の資源ごみを分別し、美化センター敷地内のストックヤードに保管している。資源ごみは、後日委託業者により更にストックヤードから搬出し、専門業者に売払っている。委託業者から市へ納付された金額は、18 年度 882,826 円であった。

ア 主な資源ごみの量と過去3年間の年度別総収入額

年 度	アルミ缶	鉄 類 (スチール缶、鉄板等)	容器・包装紙	年間総収入額
平成16年度	kg 13,200	kg 82,440	kg 29,830	円 1,742,625
平成17年度	12,020	76,830	28,520	1,755,085
平成18年度	10,490	伊勢広域へ搬入	30,630	882,826

福祉健康課

1 老人福祉関係

(1) 二見老人福祉センター管理事業

地域の老人その他市民に対し、各種の相談、健康の増進、教養の向上、レクリエーション等のための便宜を総合的に供与し、明るく生きがいのある生活の増進を図った。

なお、施設の管理は、(社)伊勢市シルバー人材センターに委託し、行った。

ア 施設の内容

集会室・教養娯楽室・調理実習室(栄養指導室)・機能回復訓練室(研修室)・運動指導室(研修室)・生活相談室

機能回復訓練室及び運動指導室は、年間で貸し出している。

イ 事業費 5,553,808 円

ウ 利用及び使用状況

室 名	利 用 件 数	利用のべ人数
集 会 室	件 239	人 8,171
教養娯楽室	98	1,366
調理実習室	30	340
生活相談室	0	0
ヘルストロン	-	1,207
計	367	11,084

エ 使用料収入

センター等使用料 168,110 円

オ 事務室目的外使用

目的外使用許可先 (社)伊勢市シルバー人材センター

使用期間 平成18年4月1日～平成19年3月31日

使 用 料 303,160 円 (光熱水費別途負担)

2 児童福祉関係

伊勢市二見放課後児童クラブ

昼間、保護者のいない家庭の小学校低学年（1年生～3年生）の児童に対して、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図った。

定 員 100 人

対 象 者 小学1年生から小学校3年生まで

利用実績 11,386 人（延べ利用人数）

放課後児童クラブ利用状況

月	学年	登 録 数				利 用 人 数 (延 べ 数)			
		1 年	2 年	3 年	合 計	1 年	2 年	3 年	合 計
4 月		人 32	人 27	人 21	人 80	人 419	人 344	人 238	人 1,001
5 月		33	27	20	80	446	289	199	934
6 月		35	28	19	82	555	322	178	1,055
7 月		39	29	21	89	526	311	170	1,007
8 月		40	30	18	88	498	300	198	996
9 月		41	28	17	86	541	316	161	1,018
10 月		42	27	17	86	559	324	161	1,044
11 月		42	27	16	85	530	280	156	966
12 月		41	26	15	82	522	277	147	946
1 月		40	26	14	80	464	247	144	855
2 月		38	25	14	77	431	228	120	779
3 月		36	23	13	72	418	226	141	785
合計						5,909	3,464	2,013	11,386

産業建設課

1 農業用施設管理事業

(1) 施設管理委託

農産物等直売施設「民話の駅蘇民」及びしょうぶ園「しょうぶロマンの森」の適正な維持管理に努めた。

ア 二見しょうぶロマンの森維持管理組合への委託

委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見しょうぶロマンの森維持管理運営委託	「民話の駅蘇民」の管理 運営 一式 「しょうぶロマンの森」 維持管理 一式	円 18,263,408	18. 4. 1	18. 8. 31

平成 18 年 9 月 1 日より指定管理者

委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見しょうぶロマンの森維持管理運営委託	「民話の駅蘇民」の管理 運営 一式 「しょうぶロマンの森」 維持管理 一式	円 26,397,000	18. 9. 1	19. 3. 31

イ その他の委託

委託名	委託概要	金額	着手	完了
「民話の駅蘇民」浄化槽管理委託	浄化槽管理・保守点検・ 清掃業務 一式	円 386,715	18. 4. 1	19. 3. 31
「民話の駅蘇民」施設警備保障委託	機械警備による防犯対策 業務 一式	122,220	18. 4. 1	19. 3. 31
「民話の駅蘇民」自家用電気工作物の保安管理業務委託	自家用電気工作物の保安 管理業務 一式	88,200	18. 4. 1	19. 3. 31

2 林業関係

(1) 有害鳥獣捕獲等事業

農林水産物等に被害を与える有害鳥獣の駆除を二見猟友会に委託し、被害の減少に努めた。

区分	件数	延べ人員	捕獲数
その他	件 5	人 44	イノシシ 5頭

計	件 5	人 44	-
---	--------	---------	---

(2) 環境保全林管理事業

市民の憩いの場である音無山生活環境保全林において、清掃、草刈り等を実施し、保全林の環境維持等に努めた。

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 茶屋地内	音無山管理業務委託	清掃、草刈 週1回 2人	円 210,600	18. 4. 1	19. 3.31
計	1 件	-	210,600	-	-

(3) 森林環境創造事業

音無山を環境林として適正に管理するため、20年間の環境林整備計画を作成し、それに基づき下刈り、受光伐等を行うものであり、平成14年度からいせしま森林組合に委託しているもので、本年度は4.24ha実施した。

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 茶屋地内	音無山施設管理委託(環境創造 整備事業) (県単補助 補助率 8/10)	下刈り 4.24 ha 歩道整備 538 m	円 1,052,100	18. 8.30	18.12.15
計	1 件	-	1,052,100	-	-

(4) 海辺の公有林化支援事業

防風保安林である今一色地区から荘地区の海岸線の松林をその機能を維持向上させるため、公有林化を図り整備していく事業であり、そのための用地買収を実施した。

買収地	面積	金額
二見町今一色字北浜 874-245 ほか 11 筆	m ² 4,177	円 20,884,999

3 湛水防除事業

(1) 施設維持管理

流域への湛水による被害を防止し、排水機施設の機能保持及び安全運行を図るため、適正な維持管理に努めた。

ア 排水機場維持管理

(ア) 排水機場管理指導業務委託

三重県土地改良事業団体連合会に委託して排水機場の適切な管理を行うための指導と、
機器保守点検等の業務を行った。

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 今一色地内	今一色排水機場の管理指導 業務委託	排水機場の管 理指導	円 1,732,500	18. 4. 1	19. 3. 31

(イ) 自家用電気工作物保安管理委託

非常用発電機の保安管理を専門の業者に委託し業務を行った。

施設名	所在地	委託先	概要	管理委託料
松下排水機場	二見町松下	(株)電気管理者 連合会	年6回点検	円 23,940
三津第一排水機場	二見町三津	〃	〃	23,940
三津第二排水機場	二見町江	〃	〃	23,940
西排水機場	二見町西	〃	〃	49,140
今一色排水機場	二見町今一色	〃	〃	23,940
計		5件	-	144,900

(ウ) 排水機場管理委託

降雨時における排水機の操作業務及び日常の施設点検を地元自治会に委託し業務を行っ
た。

施設名	所在地	委託先	概要	管理委託料
松下排水機場	二見町松下	松下区	排水機場 1箇所 ディーゼルポンプ 1台	円 270,000
三津第一排水機場	二見町三津	三津区	排水機場 1箇所 ディーゼルポンプ 1台 電動式ポンプ 1台	270,000
三津第二排水機場	二見町江	江区	排水機場 1箇所 ディーゼルポンプ 1台	270,000
西排水機場	二見町西	西区	排水機場 1箇所 ディーゼルポンプ 1台	270,000
西排特ポンプ場	二見町西	西区	排水機場 1箇所 ディーゼルポンプ 1台 電動式ポンプ 2台	270,000

莊ポンプ場	二見町莊	莊 区	排水機場 電動式ポンプ	1箇所 3台	円 270,000
今一色排水機場	二見町今一色	今一色区	排水機場 ディーゼルポンプ	1箇所 1台	270,000
山田原名古新田排水機場	二見町山田原	山田原区	排水機場 電動式ポンプ	1箇所 2台	50,000
計		8件	-		1,940,000

イ 排水機等補修工事

(ア) 工事関係(土地改良施設維持管理適正化事業)

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町西地内	土地改良施設維持管理適正化事業 西(新)排水機場整備補修工事	水中ポンプ点検整備一式 高架水槽取替え 1基	円 9,100,350	18. 12. 15	19. 2. 28
計	1件	-	9,100,350	-	-

4 道路橋梁事業

(1) 市道維持

ア 道路維持補修委託

道路景観の保持と安全な通行機能の確保のために、市道等の除草及び簡易な道路等の補修を行った。

(ア) 道路維持補修委託

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
伊勢市二見町地内	建設課管内道路等維持業務	道路等維持補修業務一式	円 1,266,036	18. 4. 1	19. 3. 31

(イ) 道路維持補修工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町西地内	西23号線側溝スクリーン設置工事	4基	円 296,100	18. 5. 9	18. 5. 31
二見町今一色地内	市道今一色36号線工事舗装修繕	A=2.28 m ²	41,265	18. 8. 28	18. 9. 5

二見町江 地内	市道江4号線排水取付け管 修繕工事	1箇所	円 12,000	18.9.1	18.9.5
二見町莊 地内	市道莊5号線舗装修繕工事	A=13.0 m ²	42,000	18.9.27	18.10.5
二見町山田原 地内	市道莊4号線柵修繕工事	1箇所	11,550	18.9.28	18.10.6
二見町茶屋 地内	市道茶屋27号線補修工事	路面整正 A=300 m ²	84,000	18.11.1	18.11.10
二見町松下 地内	松下地内道路舗装補修工事	A=74.0 m ²	265,125	18.12.18	18.12.28
二見町莊 地内	莊地内道路法修繕工事	A=83.0 m ²	170,341	18.12.18	18.12.28
二見町松下 地内	市道松下13号線側溝修繕 工事	L=4.8m	57,750	19.1.29	19.2.15
二見町松下 地内	松下20号線側溝蓋設置工 事	L=10.2m	44,625	19.3.15	19.3.29
二見町山田原 地内	山田原15号線流末ポンプ 修繕工事	水中ポンプ 1基	399,000	19.3.9	19.3.26
計	11件	-	1,423,756	-	-

イ 道路舗装事業

路面の荒廃が著しく、通行に支障をきたしている道路の舗装を行い、機能回復を図った。

(ア) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要		金額	着工	完工
		m	m ²	円		
二見町松下 地内	松下1号線舗装工事	90.2	162.0	714,000	18.10.3	18.10.31
二見町莊 地内ほか	莊19号線ほか舗装工 事	128.8	292.0	1,198,050	19.1.17	19.2.28
二見町溝口 地内ほか	溝口17号線ほか舗装 工事	36.8	134.7	18,280,500	19.3.5	19.3.26
計	3件	-	-	20,192,550	-	-

ウ 橋梁耐震対策

近年増加している自然災害について、将来可能性がある大災害発生時にライフラインとな

る重要な既設橋梁について、耐震対策工事1橋を実施した。

(7) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町江 地内	日の出橋耐震対策工事積算・施工管理支援業務委託	積算業務 一式 施工管理業務 一式	円 (注) 945,000	18. 8.22	19. 4.27

(注)平成19年度へ一部繰越

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町江 地内	日の出橋耐震対策工事	落橋防止装置 工一式 橋脚沓座拡幅 工一式 増設横桁工 一式	円 (注) 18,641,700	18.11.24	19. 4.27

(注)平成19年度へ一部繰越

(2) 道路新設改良

市単独事業による道路側溝整備等により道路機能の改善を行い、生活環境基盤の向上や通行の安全を確保した。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町西 地内	市道西21号線側溝蓋改良工事	m 91.7	円 3,792,600	18.12.19	19. 3. 2
二見町今一色 地内ほか	市道今一色14号線ほか側溝改良工事	115.2	5,304,600	18.12.28	19. 3.20
二見町今一色 地内	市道今一色1号線側溝改良工事	426.0	10,135,650	18.12.28	19. 3.15
二見町三津 地内	市道莊37号線ほか側溝改良工事	285.2	13,977,600	18.12.28	19. 3.15
二見町江 地内	市道江1号枝線ほか側溝改良工事	13.0	1,155,000	19. 3.13	19. 3.30
計	5件	-	34,365,450	-	-

(3) 交通安全施設整備

交通事故防止・交通安全環境の確保のため、道路反射鏡・防護柵・その他交通安全施設の新規設置及び修繕を行った。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
二見町地内	交通安全施設設置工事	道路反射鏡 7基 防護柵 17.7m	円 811,650	18.10.3	18.10.31
二見町地内	交通安全施設設置工事 (その2)	道路反射鏡 2基 防護柵 9.5m 区画線 422m	681,450	19.2.5	19.3.26
計	2 件	-	1,493,100	-	-

5 海岸関係

(1) 海岸環境整備事業

海岸の環境整備及び憩いの場を提供することを目的に県から委託を受け、地元漁業協同組合等に清掃委託をすることにより宇治山田港海岸、松下地区海岸及び神前地区海岸の美化を行った。

ア 委託関係

施行場所	事 業 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
二見町茶屋 地内ほか	海岸維持修繕事業委託	海岸美化清掃	円 370,000	18.5.12	19.2.28
二見町松下 地内ほか	〃	〃	830,000	18.5.12	19.2.28
二見町江 地内	〃	〃	130,000	18.5.12	19.2.28
二見町荘 地内	〃	〃	230,000	18.5.12	19.2.28
二見町西 地内	〃	〃	240,000	18.5.12	19.2.28
計	5 件	-	1,800,000	-	-

6 港湾関係

港湾区域内及び海岸保全区域内の樋門、防潮扉及び角落しの維持管理並びに操作について県から委託を受け、地元自治会等へ操作委託をすることにより、異常気象等による災害の防止を行った。

(1) 港湾海岸水防施設管理委託

(三重県所管分)

委託期間	平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日		
委託料	489,110 円		
委託内容	樋 門	防潮扉	角落し
	10 件	56 件	9 件

7 排水施設維持事業

五十鈴川に設置された樋門の維持管理並びに操作について、国及び県から委託を受け、地元自治会等へ操作委託をすることにより、異常気象等による災害の防止を行った。

(1) 河川施設管理委託

(国土交通省所管分)

委託期間	平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日	
委託料	221,232 円	
委託内容	ひ 管	1 件

(三重県所管分)

委託期間	平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日	
委託料	182,160 円	
委託内容	樋 門	1 件

8 都市施設管理事業

良好な都市環境を提供するため、次のとおり都市施設（道路・公園・街路等）の維持管理に努めた。

(1) 市単独事業

ア 都市公園施設管理事業

(ア) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町茶屋地内ほか	公園遊具等保守点検及び砂場菌検査業務委託	遊具の安全点検 (二見浦・今一色・松下・江・三津・山田原児童・光の街(東)・光の街(西)・姫宮神社・溝口子どもの遊び場・西児童・三交西児童・みどり苑児童一式)	円 147,000	18. 6. 9	19. 2. 28
計	1 件	-	147,000	-	-

(イ) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町山田原地内	山田原児童公園遊具設置工事	スプリング遊具 1基	円 315,000	19. 2.13	19. 3.15
計	1件	-	315,000	-	-

(ウ) 維持修繕工事関係

都市公園施設の修繕

二見町西地内ほか 西児童公園ほか遊具修繕工事ほか1件 989,194円

9 他課依頼工事関係

他課から依頼のあった次の工事について、その設計及び監督を行った。

(1) 他課依頼分

所属	施行場所	工事名	工事概要	金額
教育委員会 教育総務課	二見町茶屋地内	二見小学校給食業者搬入 路等用地整備工事	舗装工 410m ² 排水路工 35m 擁壁工 H=900 8m H=1,250 16m	円 4,701,900
計	1件	-	-	4,701,900